



Java Desktop System Release 3 問 題の解決方法

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 819-0649-10
2005 年 1 月

Copyright 2005 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

U.S. Government Rights Commercial software. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本製品に含まれる HG-MinchoL、HG-MinchoL-Sun、HG-PMinchoL-Sun、HG-GothicB、HG-GothicB-Sun、および HG-PGothicB-Sun は、株式会社リコーがリコービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。HeiseiMin-W3H は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、サン・マイクロシステムズ株式会社、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2、Java、は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標、登録商標もしくは、サービスマークです。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。Macromedia, Inc. による Macromedia Flash Player 技術を搭載。Copyright© 1995-2002 Macromedia, Inc. All rights reserved. Macromedia、Flash、Macromedia Flash は、米国および海外における Macromedia, Inc. の商標もしくは登録商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

「ATOK Server/ATOK12」に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は日本郵政公社が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行っています)。

「ATOK Server/ATOK12」に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド』に添付のものを使用しています。

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: *Java Desktop System Release 3 Troubleshooting Guide*

Part No: 817-7304-10

Revision A



050213@10536



目次

- はじめに 5

- 1 システムレベルの問題 11
 - 1.1 ユーザー環境設定の一部に互換性がない 11
 - 1.2 ファイルマネージャでファイルを開けない 12
 - 1.3 グラフィックおよびロケール関連の問題 12
 - 1.4 グラフィックメニューに Gimp が表示されない 13
 - 1.5 アプリケーション依存性 14
 - 1.6 日本語入力方式が GTK+2 アプリケーションより先にキーイベントを取得できない 14

- 2 アプリケーションの既知の問題 15
 - 2.1 アーカイブ管理 15
 - 2.1.1 アーカイブ管理がマルチバイト文字を表示しない 15
 - 2.2 ファイルマネージャ 16
 - 2.2.1 ファイルを削除できない 16
 - 2.2.2 ごみ箱の中のファイルを表示できない 16
 - 2.3 Java Desktop System オンラインヘルプ 17
 - 2.3.1 存在しないファイルを開こうとすると、オンラインヘルプがフリーズする 17
 - 2.4 ログイン 17
 - 2.4.1 dtlogin リモート接続の使用時の問題 17
 - 2.4.2 ログイン時のエラーメッセージ 18
 - 2.5 Mozilla 18
 - 2.5.1 一部のキーボードショートカットが動作しない 18
 - 2.5.2 未確定文字が消える 19

2.6 テキストエディタ	19
2.6.1 マルチバイト文字を入力できない	19
2.6.2 SMB URI 経由で開いたファイルが編集できない	20
索引	21

はじめに

本書では、Solaris™ 10 オペレーティングシステムを実行しているシステムで稼動する Java™ Desktop System Release 3 に関する問題の解決方法を説明します。

サポートされるシステム

本リリースの Java Desktop System では、次のシステムがサポートされます。

- SPARC® プラットフォーム上で Solaris 10 オペレーティングシステムを実行しているシステム
- x86 プラットフォーム上で Solaris 10 オペレーティングシステムを実行しているシステム

表 P-1 に、本製品リリースに関連して、Solaris オペレーティングシステムがサポートしているシステムの情報を示します。Java Desktop System マニュアルでは、x86 という用語は、表 P-1 のプロセッサファミリーを指します。

表 P-1 サポートされる Solaris システム

アーキテクチャ	プロセッサファミリー	Solaris システム
SPARC	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC64■ UltraSPARC	<i>Solaris 10 Hardware Compatibility List</i> には、次に場所からアクセスできます。 http://www.sun.com/bigadmin/hcl
x86	<ul style="list-style-type: none">■ AMD64■ Pentium■ EMT64	<i>Solaris 10 Hardware Compatibility List</i> には、次に場所からアクセスできます。 http://www.sun.com/bigadmin/hcl

このマニュアルについて

本書では、Java™ Desktop System Release 3 の既知の問題と回避方法について説明します。Bugster アプリケーションに記録されたバグについては、バグ ID を示していません。

対象読者

本書は、Java Desktop System Release 3 で次の操作を行うユーザーを対象にしています。

- Java Desktop System のインストール
- Java Desktop System の管理
- 各種ロケールでの Java Desktop System の設定

関連マニュアル

次に、このマニュアルに関連するマニュアルを示します。

- 『Java Desktop System Release 3 Accessibility Guide』
- 『Java Desktop System Release 3 システム管理』
- 『Java Desktop System Release 3 ご使用にあたって (Solaris 10 版)』
- 『Java Desktop System Release 3 ユーザーズガイド』

参考マニュアル

次に、このマニュアルの参考になるマニュアルを示します。

- 『Java Desktop System 電子メールとカレンダー・ユーザーズガイド』
- 『StarSuite 7 Office Suite 管理ガイド』
- 『StarSuite 7 Office Suite 基本ガイド』
- 『StarSuite 7 Office Suite インストールの手引き』
- 『StarSuite 7 Office Suite ユーザーズガイド』

Sun のオンラインマニュアル

docs.sun.com では、Sun が提供しているオンラインマニュアルを参照することができます。マニュアルのタイトルや特定の主題などをキーワードとして、検索を行うこともできます。URL は、http://docs.sun.com です。

表記上の規則

このマニュアルでは、次のような字体や記号を特別な意味を持つものとして使用します。

表 P-2 表記上の規則

字体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例を示します。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 system%
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して示します。	system% su password:
<i>AaBbCc123</i>	変数を示します。実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	ファイルを削除するには、rm <i>filename</i> と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『コードマネージャ・ユーザーズガイド』を参照してください。
「 」	参照する章、節、ボタンやメニュー名、強調する単語を示します。	第 5 章「衝突の回避」を参照してください。 この操作ができるのは、「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅を超える場合に、継続を示します。	sun% grep `^#define \ XV_VERSION_STRING`

コード例は次のように表示されます。

■ C シェル

```
machine_name% command y|n [filename]
```

- C シェルのスーパーユーザー

```
machine_name# command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェル

```
$ command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェルのスーパーユーザー

```
# command y|n [filename]
```

[] は省略可能な項目を示します。上記の例は、*filename* は省略してもよいことを示しています。

| は区切り文字 (セパレータ) です。この文字で分割されている引数のうち 1 つだけを指定します。

キーボードのキー名は英文で、頭文字を大文字で示します (例: Shift キーを押します)。ただし、キーボードによっては Enter キーが Return キーの動作をします。

ダッシュ (-) は 2 つのキーを同時に押すことを示します。たとえば、Ctrl-D は Control キーを押したまま D キーを押すことを意味します。

一般規則

- 本書では、「x86」という用語は AMD64 あるいは Intel Xeon/Pentium 製品系列と互換性のあるプロセッサを使用して製造された 32 ビットおよび 64 ビットシステムを意味します。

マウス使用規則

次の表に、Java Desktop System 用マニュアルでのマウス使用規則をまとめます。

動作	定義
クリック	マウスを動かさずに、左マウスボタンを押して放す
クリック&ホールド	左マウスボタンを押したまま放さない

動作	定義
左クリック	クリックと同じ。左クリックは、右クリックと混乱する恐れがある場合に、操作を明確にするために使用する
中央クリック	マウスを動かさずに、中央マウスボタンを押して放す
右クリック	マウスを動かさずに、右マウスボタンを押して放す
ダブルクリック	マウスを動かさずに、すばやく2回押して放す
ドラッグ	マウスボタンをクリック&ホールドして、オブジェクトを移動する。たとえば、ウィンドウまたはアイコンをドラッグできる。デスクトップ上では、左マウスボタンおよび中央マウスボタンを使用してドラッグを実行できる
ドラッグ&ドロップ	マウスボタンをクリック&ホールドして、オブジェクトを移動する。たとえば、ウィンドウまたはアイコンをドラッグ&ドロップできる。オブジェクトを配置する場所でマウスボタンを放す
グラブ	移動する項目をポイントし、マウスボタンをクリック&ホールドする。たとえば、ウィンドウのタイトルバーをグラブし、そのウィンドウを別の場所にドラッグできる

第 1 章

システムレベルの問題

本章では、Java Desktop System Release 3 に関するシステムレベルの既知の問題について説明します。

1.1 ユーザー環境設定の一部に互換性がない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	旧バージョンの GNOME Desktop でのホームアカウントの設定が、Java Desktop System Release 3 の GNOME Desktop のバージョンに完全に互換していない。
解決方法	環境設定を設定し直してください。

1.2 ファイルマネージャでファイルを開けない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	<p>バグ ID: 5107407</p> <p>無効な NFS マウントが原因で、ファイルマネージャでファイルを開けない場合があります。無効な NFS マウントは、Solaris システムの場合、/wabidisk という名前のフォルダで示されます。ファイルマネージャで / ディレクトリを開くと、ファイルマネージャウィンドウを開いた直後に、同じウィンドウで別のフォルダを開けない場合があります。/wabidisk という無効なマウントは、ネットワークから除去、切断、または電源を切られたシステムを示します。この問題は、親を開いた後、無効な NFS マウントの兄弟にのみ影響があります。</p>
解決方法	<p>数分すれば、フォルダは正常に開きます。この問題が発生した場合は、システム管理者に NFS マウントのクリーンアップを依頼してください。</p>

1.3 グラフィックおよびロケール関連の問題

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
----------	---

問題

バグ ID: 6207091

ビデオカードを2枚使用しているシステムで、Xサーバーのグラフィック設定を正常に実行できない場合があります。この設定は、通常、インストールプロセスの最後に実行されます。ビデオ出力の設定時、両方のモニターに白黒の平行線模様が表示されます。これは、Xサーバーが動作していることを示しています。しかし、後続のSaX2設定プログラムが開始されません。

この時点でシステムをリブートすると、キーマッピングがドイツ語ロケールに変更されます。ドイツ語以外のキーボードを使用している場合、GDMログインマネージャを介して正常にログインできなくなります。

解決方法

ビデオカードを1枚だけ使用します。システムをシャットダウンし、ビデオカードを取り外した後、Java Desktop Systemを再インストールします。これで、インストール中に選択したロケールが保持され、正常に動作します。また、システムに装着されたビデオカードも正しく設定できます。

1.4 グラフィックメニューに Gimp が表示されない

プラットフォーム

- SPARC システム用 Solaris OS
- x86 システム用 Solaris OS

問題

バグ ID: 6209566

Gimp がグラフィックメニューにない。

解決方法

/usr/share/applications/gimp-2.0.desktop ファイルを編集し、TryExec および Exec 変数に Gimp バイナリへのフルパスが含まれていることを確認します。

次の手順を実行します。

1. 端末ウィンドウを開きます。
2. vi コマンド等で /usr/share/applications/gimp-2.0.desktop ファイルを開き、次のコマンドを入力します。

```
set TryExec=/usr/sfw/bin/gimp2.0
set Exec=/usr/sfw/bin/gimp-remote-2.0 %u
```

1.5 アプリケーション依存性

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 6208829 StarSuite 7 で、システム上に Mozilla が検出できない場合、StarSuite 7 のオンライン登録ができない場合があります。文書を正しく送信するには、StarSuite 7 で電子メールおよびカレンダーアプリケーションを検出できなければなりません。
解決方法	<code>/usr/sfw/bin</code> を PATH に追加します。 次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none">1. 端末ウィンドウを開きます。2. vi コマンド等で <code>/usr/share/applications/gimp-2.0.desktop</code> ファイルを開き、次のコマンドを入力します。 <pre>export PATH=/usr/sfw/bin:\$PATH</pre>

1.6 日本語入力方式が GTK+2 アプリケーションより先にキーイベントを取得できない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 5013233 GTK+2 アプリケーションと日本語入力方式で同じキーをそれぞれの処理に割り当てている場合、GTK+2 アプリケーションが日本語入力方式より先にキーイベントを取得します。たとえば、 <code>gnome-terminal</code> 上で ATOK12 を利用しているとき、F10 キーを入力しても ATOK12 の文字入力モードが変更せず、 <code>gnome-terminal</code> のメニューバーのファイルが表示されます。
解決方法	重複するキーがある場合は、日本語入力方式のキーバインドを変更してください。

第 2 章

アプリケーションの既知の問題

本章では、Java Desktop System Release 3 の特定のアプリケーションに関する既知の問題について説明します。

- 15 ページの「2.1 アーカイブ管理」
- 16 ページの「2.2 ファイルマネージャ」
- 17 ページの「2.3 Java Desktop System オンラインヘルプ」
- 17 ページの「2.4 ログイン」
- 18 ページの「2.5 Mozilla」
- 19 ページの「2.6 テキストエディタ」

2.1 アーカイブ管理

2.1.1 アーカイブ管理がマルチバイト文字を表示しない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 5069958 このアプリケーションで、ファイル名にマルチバイト文字が表示されません。
解決方法	アーカイブ形式に、.zip または .jar ファイルを使用してください。

2.2 ファイルマネージャ

2.2.1 ファイルを削除できない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 6203010、5105006 ファイルの削除は、使用しているホームディレクトリファイルシステムからのみ実行できます。
解決方法	ホームディレクトリファイルシステムの外部にあるファイルを削除するには、端末ウィンドウを開き、コマンドラインを使います。

2.2.2 ごみ箱の中のファイルを表示できない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 6192112 ファイルマネージャを使ってファイルを削除したりごみ箱へ移動した場合、ごみ箱の中のファイルを表示できなくなる場合があります。
解決方法	端末ウィンドウを開き、コマンドラインを使って、ごみ箱の操作を行います。 次のコマンドを使用します。 <ul style="list-style-type: none">■ cp: ファイルのコピー■ mv: ファイルの移動■ ls: ファイルの表示

2.3 Java Desktop System オンラインヘルプ

2.3.1 存在しないファイルを開こうとすると、オンラインヘルプがフリーズする

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 5090731 存在しないオンラインヘルプファイルを開こうとすると、エラーダイアログが表示されます。「了解」ボタンをクリックしない限り、オンラインヘルプシステムはフリーズします。
解決方法	エラーダイアログに表示される「了解」ボタンをクリックします。

2.4 ログイン

2.4.1 dtlogin リモート接続の使用時の問題

プラットフォーム	プラットフォーム: <ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	バグ ID: 6203727 一部のシステムからは、dtlogin リモート接続を使用して GNOME ディスプレイマネージャに接続できない場合があります。
解決方法	リモートログインを選択する画面で、ホスト名ではなく、IP アドレスを指定する必要があります。

2.4.2 ログイン時のエラーメッセージ

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
問題	<p>Java Desktop System セッションへのログイン時に、次のエラーメッセージが表示される場合があります。</p> <p>ホスト名のインターネットアドレスが見つかりません。このため、GNOME が正しく動作しません。これは <code>/etc/hosts</code> ファイルにホスト名を追加することで解決できます。</p>
解決方法	<p>ホスト名の設定が正しいことを確認します。次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none">■ <code>/etc/hosts</code> ファイルで、次のようにホスト名を設定します。<pre>127.0.0.1 localhost loghost <i>hostname</i> localhost.localdomain</pre>■ <code>/etc/nodename</code> ファイルにホスト名が表示されていることを確認します。このファイルには、次の行が含まれていなければなりません。<pre>127.0.0.1 localhost loghost <i>hostname</i> localhost.localdomain</pre>■ <code>/etc/inet/ipnodes</code> ファイルに、次の行を追加します。<pre>127.0.0.1 <i>hostname</i></pre> <p>いずれの場合も、<code>hostname</code> には、使用しているシステム名を入力します。</p>

2.5 Mozilla

2.5.1 一部のキーボードショートカットが動作しない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">■ SPARC システム用 Solaris OS■ x86 システム用 Solaris OS
----------	---

問題	<p>バグ ID: 6192644</p> <p>Mozilla で www.yahoo.com および www.mozilla.org をブラウズ中、キーボードショートカット Ctrl+Home が正常に動作しません。</p> <p>キャレットブラウジングが有効になっている場合、このキーボードショートカットを実行すると、キャレットが Web ページの先頭に移動します。</p>
解決方法	<p>F7 キーを押して、キャレットブラウジングを無効にします。これで、Ctrl+Home が正常に動作します。</p>

2.5.2 未確定文字が消える

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ■ SPARC システム用 Solaris OS ■ x86 システム用 Solaris OS
問題	<p>バグ ID: 6224900</p> <p>Mozilla 上で ATOK12 を使用して日本語入力中に部分確定を行うと、残りの未確定文字が消えてしまいます。この問題は Mozilla を UTF-8 ロケールで起動した場合に起こります。</p>
解決方法	<p>未確定文字は、見た目上消えているだけなので、空白キーなどで再表示させたり、Enter キーなどで確定することができます。</p>

2.6 テキストエディタ

2.6.1 マルチバイト文字を入力できない

プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ■ SPARC システム用 Solaris OS ■ x86 システム用 Solaris OS
問題	<p>バグ ID: 4937266</p> <p>gedit テキストエディタで「自動インデント」機能を有効にすると、マルチバイト文字を正しく入力できません。</p>

- 解決方法
- 「自動インデント」機能を無効にします。次の手順を実行します。
1. 「編集」→「設定」と選択します。
 2. 「カテゴリ」リストで「エディタ」を選択し、「自動インデント」を選択します。
 3. 「自動インデントを有効にする」オプションを選択解除します。

2.6.2 SMB URI 経由で開いたファイルが編集できない

- 問題
- ファイルマネージャなどから SMB を介して Microsoft Windows や、他の Samba サーバーにあるテキストファイルを、テキストエディタを使用して開くと、読み取り専用として開くため編集できません。

- 解決方法
- ファイルマネージャを使用して、対象となるファイルをデスクトップや、システムの /tmp ディレクトリに、ドラッグアンドドロップ等でコピーします。ローカルにコピーしたファイルを、テキストエディタで編集し、編集後のテキストファイルを Samba 上に再びコピーします。

索引

E

evolution メール, 12

G

gedit テキストエディタ, 19-20

Gimp

Gimp が表示されない, 13

問題, 13

M

Mozilla

の問題, 18-19

未確定文字が消える, 19

メールサーバーに接続できない, 18

S

SMB URI 経由, 20

StarSuite7, Mozilla および電子メールおよびカ

レンダアプリケーションの依存性, 14

あ

アーカイブ管理, マルチバイト文字の表示, 15

お

オンラインヘルプ

ヘルプのフリーズ, 17

問題, 17

か

環境設定, 互換性がない, 11

に

日本語入力でキーイベントを取得できない, 14

ふ

ファイルマネージャ

削除したファイルを表示できない, 16

ファイルを削除できない, 16

問題, 16

ま

マルチバイト文字, 18

gedit の問題, 19

め

メールサーバー, Mozilla への接続, 18

メールの添付物, 12

ろ

ログイン

dtlogin 問題, 17

問題, 17-18